

放射線の影響を探る

～排出放射性物質影響調査 成果報告会～

本報告会では、第一部で放射線の影響研究で著名な大久保利晃氏による基調講演、第二部では排出放射性物質影響調査(青森県より受託)を行っている(公財)環境科学技術研究所及び(公財)日本海洋科学振興財団から、その成果について説明をします。

多数の皆様のご参加をお待ちしています。



無料

第一部 基調講演

「広島・長崎原爆被爆者の追跡調査について」

おおくほ とし てる
大久保 利 晃 氏

公益財団法人放射線影響研究所
前理事長、現顧問研究員



1966年 慶應義塾大学医学部卒業後、同大学助手、自治医科大学医学部助教授を経て1983年から産業医科大学医学部教授、同大学学長。2005年から広島にある放射線影響研究所の理事長として原爆被爆者の影響調査や健康保持及び福祉に貢献するミッションの陣頭指揮をとられた。2015年に勇退され現在も研究を続けておられる。著書・監修書として、「原爆放射線の人体影響」「産業保健ストラテジーシリーズ」ほか多数。

第二部 成果報告

土壌から作物へのセシウムの移行を低減化させる

公益財団法人 環境科学技術研究所 環境影響研究部 山上 睦

放射線の生体影響を防護剤で抑制する試み

公益財団法人 環境科学技術研究所 生物影響研究部 山内 一己

青森県近海域海洋数値モデリングについて

公益財団法人 日本海洋科学振興財団 海洋研究部 石崎 廣

日時 10月12日(木)
13時30分～16時40分(開場13時)

会場 六ヶ所村文化交流プラザ「スワニー」
第1・2会議室(大会議室)
TEL 0175-72-3400

お問い合わせ先
公益財団法人
環境科学技術研究所 企画・広報課

TEL 0175-71-1240 FAX 0175-72-3690

〒039-3212 上北郡六ヶ所村尾駁家ノ前1-7
ホームページ <http://www.ies.or.jp/> / 電子メール kanken@ies.or.jp

お申し込み方法

参加をご希望の方は、住所、氏名を上記のお問い合わせ先まで郵送、FAX、電子メールでお送りください。お電話、ホームページからのお申し込みも可能です。

